

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
URL http://www.jaichi.jp TEL(052)916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX(052)916-2308

2013. 2. 25 No.1065

発行責任者 柳 進 定価 10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

3・14労働者決起集会

とき 3月14日(木)18:30～
ところ 名古屋市中区・栄広場

13春闘の前進に向けて奮闘しよう



和気あいあいと進む職場集会(犬山市職労)

犬山市職労 職場集会

人事評価制度「意味がない」 押しつけボランテニアはごめん

40以上の職場 から 210人超の声

具体的な意見が 交渉のカギ

2月14日に行われた福祉課と観光課合同の職場集会には13人が参加しま

「すべての職場・労働者と総対話・共同をすすめよう」と各単組で総学習・総対話運動が始まっています。犬山市職労は2月6日から15日の10日間で、40以上の職場集会を開催。210人を超える組合員が参加し、春闘要求に向けて声をあげています。

した。

まずは石黒委員長の学習会からスタート。春闘討議資料をもとに社会保険「改悪」と一体となった消費税増税など国民的課

人事評価制度に 意見が集中

困気の中で、日々かかえている賃金面での不安など、それぞれの思いを出し合いました。

意見が集中したのは、人事評価制度に対する不満



る人の評価が下がっているのでは」とみんなが相づちをうちます。退職手当削減問題についても、「どうしても削減するのなら、他の手当でまかなって欲しい」「いずれ必ず元の水準にもどそう」など積極的な意見が出されました。

また職員が研修という名目で歩行者天国の交通整理ボランテニアに駆り出されることについて、「誘導した車が事故を起こしたら誰が責任を取るのか」「市の行事に職員が参加することは良いことだけど、度を越えたものについてはおかしいと言おう」「研修としてやらせるなら、参加者に

13春闘

本人の能力にかかわらず、業務内容で差が出る意味のない制度」「しっかりとや

っている会議会へPRしたいだけじゃないかな」「コツコツと仕事をしてい

この日以外の職場集会では、小学校給食の民間委託に対し「調理員全員が働ける環境を最後まで守ってほしい」との訴えや、4月からの人事異動に対して「3月の内示を早く出してほしい。ひきつぎの準備を考えたらなるべく早く情報がほしい」など多くの意見が寄せられ春闘要求がまとめられました。

内部留保を還元して 賃上げと雇用にまわせ 第34回トヨタ総行動



豊田市・山之手公園に集まった多くの仲間

2月11日、「賃上げでデフレ脱却・景気回復を」「トヨタは内部留保を社会に還元せよ」をスローガンに第34回トヨタ総行動が行われました。全体で1000人、自治労連愛知県本部からは283人が参加しました。

朝、名古屋駅のミッドランド前やトヨタ本社前、刈谷駅前などで宣伝行動とピラを配布しました。雪がちらつく中、豊田市・山之手公園で行われた決起集会では、全労連の大黒議長が激励あいさつ。「大企業は巨額の内部留保を活用し、下請単価の引き上げ、労働者の賃上げと雇用の安定を」と呼びかけました。

決意表明に立った、岡崎民主商工会の兼松事務局

長が、「消費税増税は中小企業の倒産を引き起こす。政府の景気対策など増税のための方便にすぎない」と指摘。「豊田市との懇談で仕事おこしや事業補助制度をすすめた」と話があった。地域の中小零細企業が新しい仕事をおこしていけるという見通しを得た」と、大企業に依存しすぎず地域活性化を図るとりくみが報告されました。

集会後、山之手公園からトヨタ本社まで「トヨタは社会的責任を果たせ」「労働者の賃上げで景気回復を」とデモ行進しました。

お互いの 思いに共感

全体学習の後は課ごとに分かれての討論。ときおり冗談を言い合いながら進行する、なごやかな雰

「一緒にがんばろう」と先輩から加入の呼びかけ

蒲郡市職 組合説明会

蒲郡市職は2月20日、4月から採用予定の新規採用職員27人を対象にした組合説明会を行いました。説明会は、研修日のお昼時間を利用して行われたもので、その場で20人が組合加入を約束してくれました。

山本委員長が「みなさんの賃金・労働条件を守るのが組合。交渉では組合員の数が力となります」と組合について説明。加入を訴えたのは、3年目のフレッシュな先輩組合員です。「私たちの働く環境を守るために、声が出せるの

が組合」組合に入って、色んな人と交流を深めることができて良かった」「組合に入って一緒に労働条件を改善していこう」と呼びかけました。これに呼応するように次々と加入の意思が表明されました。蒲郡市職では4月以降も組合説明会の開催や職場での加入を訴え、新規採用者全員の組合加入をめざして奮闘します。



岡崎中央執行委員の講演を聞く参加者

スピードと粘りで春の組織拡大へ

県本部組織集会

自治労連愛知県本部の組織集会が2月9日に金山・労働会館で行われ、約80名が参加しました。全体講演では、自治労連本部の岡崎中央執行委員が今年改訂された「ここから始める組合活動・自治労連運動」テキストをもとに講演。自治労連の組織拡大は、組合員の要求実現と住民のいのちとくらしを守るとりくみであるとして、「組合員から信頼される執行部を確立し、自治労連運動のすばらしさを発信して組織拡大にとりくもう」と呼びかけました。その後、柳副委員長より

基調提起。春の組織拡大月間を成功させるために意思統一すべき課題として、「スピード」を重視した新規採用職員への事前研修での組合説明会など、配属前の働きかけが大事。それとともに加入がすぐ実現しなくても計画性を持った「ねばり」強い働きかけを職場全体で行おう」と呼びかけました。午後からは3つの分科会が行われ、新採の組織化や組合員が主人公の組合活動について、とりくみでの悩みや課題、そして新採獲得のとりくみ経験など活発に議論されました。

「ええ仕事が見たい」と語り合う場に

職場・職種別交流会「学習会」



説明会の司会を担当するのは、3年目の若手組合員です



職場・職種別交流会に向けて学習

2月16日、職場・職種別交流会(仮称)にむけた学習会が、名古屋駅前・TKPセンターで行われ、23人が参加しました。荒田功・大阪衛都連委員長が大阪で行っている職場・職種別交流会の意義ととりくみについて講演。「ええ仕事が見たい!」をスローガ

ンに集会を開催し、「良い仕事のために、要求を出し合える場。励まし合い、団結を深める場をつくること」が大事」と訴えました。職場報告では、春日井市

職労の長坂匡哲さんが、生活保護基準切り下げについて、「低所得者への減免基準の低下にもつながり、底辺への競争」が行われている」と指摘。税務と国保の報告も行われました。今後、実行委員会を重ねて本番の交流会を成功させることにしています。

労働者の賃上げを訴え

春の地域総行動



駅前でのピラ配布

「アメリカ・財界政治家からの転換」「労働者の賃上げで内需拡大」などを訴える春の地域総行動が2月20日、県内各所で行われました。ピラ配布の早朝宣伝に始まり、昼間は行政機関への要請行動、夜は決起集会と、13春闘へ勢いよくスタートしました。

1062号のクイズの答えは「アカリイミライ」でした。97通応募で97通が正解でした。以下の方に図書カードを送ります。

- 天野 栄 (名古屋職労)
- 稲垣 幸美 (春日井市職労)
- 吉田 孝子 (春日井市職労)
- 福井 将人 (蒲郡市職)
- 廣瀬 直子 (長久手市職労)
- 林 義修 (岩倉市職)
- 馬場ちづる (西尾市職)
- 竹内 直美 (半田市職)
- 土方紗代子 (長久手市職労)
- 中村 弥生 (名水労)
- 西川 琴美 (学事労)
- 西村安季子 (犬山市職労)
- 馬場ちづる (西尾市職)
- 林 義修 (岩倉市職)
- 廣瀬 直子 (長久手市職労)
- 福井 将人 (蒲郡市職)
- 吉田 孝子 (春日井市職労)

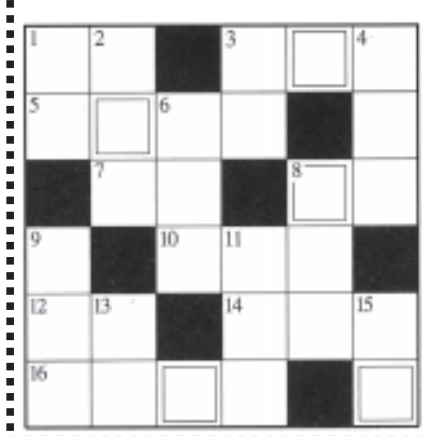
当選者

クイズの

単組定期大会 役員紹介

- 蟹江町職労 (2月15日)
- 執行委員長 二村 和広
- 副執行委員長 和田真由巳
- 書記 長 若松 明美

【ヨコのカギ】①遺留品から〇〇がつく ③お—付きのタイ ⑤よく知っていること ⑦エツフェル〇〇 ⑧日本の秋の代表的な花 ⑩金に—はつけぬ ⑫ロケーションの略 ⑭蚕の繭からとる ⑯負担等を軽くすること



おたのしみプレゼントつき クロスワードパズル

カギを解き、二重枠に入る文字を並べてできる言葉は何でしょう。

- 【タテのカギ】①敵も〇〇なことをする ②日本の—は東京
- ③負けるが〇〇 ④順位 ⑥誰もついておらず、あいている地位
- ⑦無—投票 ⑧—より食い気 ⑨めつき ⑩1年の〇〇
- ⑪は元旦にあり ⑫〇〇は金なり

左のクロスワードパズルを解き、解答および名前・組合名・職場をハガキに書いて送ってください。抽選で10名に図書カード(1000円分)を贈呈します。〒462-0845

名古屋市北区柳原3丁目7-8 自治労連愛知県本部教宣部 締め切りは3月31日必着。ハガキに近況や職場での話題、「あいちの仲間」の感想や載せてほしい話など、書き添えてください。